

幕別町における

移住促進の施策について



問

町人口の減少は財政をはじめ多方面へ大きな影響を及ぼす。幕別

町の人口は平成20年12月末で2万7千365人で平成19年12月末より約50人減少している。人口増に向けた施策の中で移住促進についての取り組みについて伺う。

①現在、首都圏や札幌での移住フェアへ職員を派遣したり先進地への視察研修を行っているが、成果があがっていないのは熱意と施策の具体化が求められると考えるがどうか。

②移住相談ワンストップ窓口の成果をあげるについては「おためし暮らし事業」を利用しやすい内容にすべきたと考えるがどうか。

③先進地で移住促進に大きな成果をあげている自治体は町行政と町民が力を合わせ取り組んでいる所である。ゆつたりとした生活環境作り、病院や公共施設・スーパー等の生活における

安心と利便性、仕事や趣味を楽しめる環境作り等について具体的な戦略をもって町行政、住民がプロジェクトチームを作り取り組む必要があると思うがどうか。

④「移住促進分譲地」の特別指定や住宅建設、宅地取得への具体的な施策を盛り込んだ「一定住移住条例」や「奨励要綱」を制定し忠類地域を移住促進地域指定をすることなどを考えながら本年から始まる国の離職者の地方移住促進支援制度も活用し積極的に取り組むべきだと考えるがどうか。

町長 ①成果が上がらない原因はいろいろあると思う。気候的な問題や、町自体の対応、取り組みもあると思う。

本町では、移住促進の地域として、忠類地区を対象に移住促進をしている。

町の受け入れ態勢の整備や、移住を希望される方が

求めていることを、町で対応できるかなど、いろいろあると思う。

町としての熱意、具体的な施策にも跳ね返ってくると思う。

今後、それらを含め、さらに考え、対応していきたい。

②受け入れ施設については、全道的にも管内的にも、多くの教員住宅を改装してお試し住宅としているところが多く、一週間単位や一月単位で実施しているところもある。

中には、グレードが高くてもいいから、紹介してほしいという声も聞く。

管内状況も見ながら、一週間や一月単位での利用の場合、割引などについて、他の自治体の状況を調べ検討したい。

③住民の皆さんの協力をいただくことは、大変重要なことと思う。今の段階で、具体的なものはないが、十

分内部で検討し、商工会等にも相談したい。

④国が進めようとしている離職者地方移住支援については、具体的にはまだ、市町村まで下りては来ていないが、今後、これらが本町でどのように活用できるか、十分内部で検討していきたい。



忠類あおぞら団地